

復活節第1週 イースター特別礼拝

2020年4月12日 第一礼拝(午前8:00~) 特別礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

第1部 プレイズ アワー PRAISE HOUR (賛美の時)

※感謝の賛美 ..... 同

第2部 バイブル アワー BIBLE HOUR (みことばの時)

聖書朗読 『ヨハネの福音書』20章1-18節(週報裏面参照) 司会者  
黙想 (5分間の換気) ..... 同

メッセージ 「私にとって」 ..... 近 伸之牧師

黙想 (5分間の換気) ..... 同

※感謝の献金 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 ..... 同

感謝の祈り ..... 長谷川睦子姉

諸報告 (来信・集会案内・来会者紹介・報告・暗唱聖句) ..... 近 伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(スクリン参照) ..... 同

※祝福の祈り ..... 近 伸之牧師

※後奏 (新聖歌59-7)

(※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。)

(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会 説教	近 伸之牧師	音響 献金	片山 勝三兄 沼田佐代子姉
司集	会 会	山崎 敬典兄 小山 千春姉 (笹川 清子姉)	映像・音響 録音・操作 説教の録画	賛美チーム 片山 勝三兄 近 伸之牧師
	C S 担当	近 伸之牧師	※掃除当番は右表参照	

メッセージガイド

1. マグダラのマリヤは単独で墓に向かったのではない(2;他の福音書も参照)。あえてこのように書かれたのは、信仰は「私たち」という共同体意識の前に「私にとって」という一対一の神人関係が基礎となるゆえ。
2. イエスの亡骸を探し求めるマリヤの姿は心を打つ。しかしそれはみことば不在ゆえの渴望だった。イエスは彼女たちに、復活について繰り返し語っていた。みことばを「私に」語られたものとして、心に刻んでいるか。
3. ヨハネ・ペテロが経験した「亜麻布の奇跡」も、御使いの顕現も、マリヤの霊的開眼はなし得ず、ただイエスの呼びかけのみが彼女を変えた。救われた者は「その他大勢」ではなく、「一対一」の関係に入れられた。  
ソフィア・セム マン・ローマン

今週の暗唱聖句

マグダラのマリヤは、行って、「私わたしは主しゅにお目めにかかりました」と言い、また、主しゅが彼女かのじょにこれらのことことを話されたはなと弟子たちに告げた。(『ヨハネの福音書』20章18節)

個人、団体からの来信

2020年4月12日

TCUより領収証/教団紙「世の光」第835号/  
教団理事会より「新型コロナウイルス感染症対策本部設置の件」/  
教団理事長より諸教会の皆さまへ

先週の集会出席者数

4/5(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子1 高校女子- 女児計3 成人女性1	※月に一回、書道教室を開催	
	第一礼拝	男2 女2	4/6(月)	月曜家庭集会 男2 女4
	第二礼拝(子ども)	男9 女15 男児1 女児4	4/8(水)	ネヘミヤ祈禱会 男4 女5
	夕拝	男2 女1		しゃべり場タビタ 4月中は休会
			4/10(金)	金曜祈禱会 男1 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催	
月曜家庭集会	4/13(月)	
新潟山形僚禱会	4/15(水) 19:30	新聖歌3, 203, 403/ヨハ20:19-23/司会:片山初子姉
しゃべり場タビタ	4月中は休会	問合せ先:小山 千春姉
金曜祈禱会	4/17(金)	教会堂

4/19(日)復活節第2週

第一礼拝 午前8:00	司会:近 伸之牧師 説教	音響:片山 勝三兄 献金:沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当:佐藤 繁実兄	聖書箇所 ヨハネ20:19~29	暗唱聖句 ヨハネ20:27
第二礼拝 午前10:30	司会:片山 勝三兄 集会:笹川 清子姉 (長谷川睦子姉)	映像・音響:山崎 敬典兄 説教の録画:近 伸之牧師	感謝祈禱:森田 澄子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	4/5[佐藤兄] 4/12[近牧師] 4/19[佐藤兄] 4/26[片山姉]		
掃除当番順	4/5[猪爪姉] 4/12[敬子姉] 4/19[初子姉] 4/26[麻美姉]		
主日の予定	新聖歌:23, 112, 308 礼拝時に進級式、教師任命式、役員就任式 [カナン訪問は、施設からの申し出により中止]		
夕拝 午後7:30	4/12[夕拝] 『ヨハネの福音書』20章1~18節 4/19[第一・第二] 『ヨハネの福音書』20章24~31節		

報告

1. 礼拝の感謝  
本日は復活節の特別礼拝を持ちました。コロナウイルス感染防止の観点からイースターエッグの準備はいたしませんでしたが、一人ひとりがよみがえりのイエス・キリストを心に刻みつけて歩みましょう。
2. ライフライン・ラリーについて  
6月の中旬に、新潟福音放送協会主催のライフライン・ラリーが予定されていましたが、PBAとも確認する中で、本年はラリーを取り止めることとなりました。放送伝道の働きのためにお祈りください。
- 3.

1さて、週の初めの日に、マグダラのマリヤは、朝早くまだ暗いうちに墓に来た。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。2それで、走って、シモン・ペテロと、イエスが愛された、もうひとりの弟子とのところに来て、言った。「だれかが墓から主を取って行きました。主をどこに置いたのか、私たちにわかりません。」3そこでペテロともうひとりの弟子は外に出て来て、墓のほうへ行った。4ふたりはいっしょに走ったが、もうひとりの弟子がペテロよりも速かったので、先に墓に着いた。5そして、からだをかがめてのぞき込み、亜麻布が置いてあるのを見たが、中に入らなかった。6シモン・ペテロも彼に続いて来て、墓に入り、亜麻布が置いてあって、7イエスの頭に巻かれていた布切れは、亜麻布といっしょにはなく、離れた所に巻かれたままになっているのを見た。8そのとき、先に墓に着いたもうひとりの弟子も入って来た。そして、見て、信じた。9彼らは、イエスが死人の中からよみがえらなければならないという聖書を、まだ理解していなかったのである。10それで、弟子たちはまた自分のところに帰って行った。

11しかし、マリヤは外で墓のところをたたくまで泣いていた。そして、泣きながら、からだをかがめて墓の中をのぞき込んだ。12すると、ふたりの御使いが、イエスのからだがおかれていた場所に、ひとり

あたまのところに、ひとり足のところ、白い衣をまとってすわっているのが見えた。13彼らは彼女に言った。「なぜ泣いているのですか。だれが私を連れて行きました。どこに置いたのか、私にはわかりません。」14彼女はこう言ってから、うしろを振り向いた。すると、イエスが立っておられるのを見た。しかし、彼女にはイエスであることがわからなかった。15イエスは彼女に言われた。「なぜ泣いているのですか。だれを捜しているのですか。」彼女は、それを園の管理人だと思って言った。「あなたが、あの方を運んだのでしたら、どこに置いたのか教えてください。そうすれば私が引き取ります。」16イエスは彼女に言われた。「マリヤ。彼女は振り向いて、へブル語で、「ラボニ(すなわち、先生)」とイエスに言った。17イエスは彼女に言われた。「わたしにすがりついてはいけません。わたしはまだ父のもとに上っていないからです。わたしの兄弟たちのところに行って、彼らに『わたしは、わたしの父またあなたがたの父、わたしの神またあなたがたの神のもとに上る』と告げなさい。」18マグダラのマリヤは、行って、「私は主にお目にかかりました」と言い、また、主が彼女にこれらのことを話されたことと弟子たちに告げた。

A Happy New Easter!



うえのどうぶつえん にんぎ い つよ きんねん ちい おびや  
上野動物園の人気No.1と言えバングアのイメージが強いが、近年その地位を脅かしているのがこの鳥、ハシビロコウ(コウトリの仲間)である。パンダと異なり一切、観客にサービスしない。仲間同士でも距離をおく。しかし顔見知りになった人間にはお辞儀してくれるらしい。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



4/18(土)「カフェで紡ぐ親子の絆」波戸場ハンナさん

東京・吉祥寺で「ホサナカフェ」を営む波戸場ハンナさん。  
母親の夢だったカフェの開業を実現させ、今年で5年目を迎えるこのお店は、こだわりのコーヒーや無添加で作られたスイーツが自慢です。開業までには、幾多の困難があり、キリスト教の教えを守る両親の助けがあったといいます。  
波戸場さんのこれまでの歩みとカフェの魅力を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin. ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2020年度教会目標 「主にとどまり、みことばがとどまる群」

「あなたがたがわたしにとどまり、わたしのことばがあなたがたにとどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます」(ヨハネ15:7)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15  
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155  
ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>  
電子メール: [toyosaka@yellow.plala.or.jp](mailto:toyosaka@yellow.plala.or.jp)  
ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

